

消費機器に係る事故(平成21年分) 8月~9月

事業区分	日付	都県	人身被害			概要	機器分類	参考情報		備考
			死亡	中毒	負傷			製造・輸入者	型式 製造年月	
LP (LPG)	H21.8.5	千葉県	0	0	1	需要家が誤って燃焼器が接続されていない方のガス栓を開き、こんろを点火しようとして漏えいしたガスに引火した。	ガス栓	不明	不明	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.8.6	東京都	0	0	0	需要家からシャワーを使用中に、水抜き栓の隙間から火が見えたとの通報を受け確認すると当該機器の水抜き栓が焼損していることを確認した。灯内内管から器具栓までの漏えい検査に異常はなかった。事故当時、シャワー使用中に浴槽の排水栓を抜いたが排水が悪く、風呂釜は冠水状態であった。メーカーにて当該機器を回収したところ機器内部にガス漏れはなく冠水したと思われる喫水線が確認出来た。原因は排水不良で風呂釜が冠水する状況でシャワーを使用したことから炎がバーナー手前にあふれ出し機器内部の水抜き栓及び配線の一部が焼損したものと推定。	風呂釜 (バランス 外壁式)	高木産業(株)	TP-BFS5H	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.8.6	神奈川県	0	0	0	コンロ使用中に、機器内部から火が見えたとの通報を受け、現場確認すると当該機器の配線が一部焦げていることを確認した。現地調査の結果、灯内内管から器具栓までの漏えい検査に異常はなかった。メーカーにて回収した機器を調査したところ、機器内部にガス漏れはなくメインノズルの内部にクモの巣が付着していることを確認した。状況から、メインノズルのガス通路部にクモの巣が張りガスの流れが妨げられたため、ノズルの一次空気孔から未燃ガスが溢れたことで使用中の炎が引火し、機器内部の配線を焦がしたと推定。	家庭用コンロ	パロマ工業 (株)	IC-S77CF	平成11年 11月12 日掲載
LP (LPG)	H21.8.9	栃木県	0	0	1	地震により、ガスメーターが遮断し、そのガスメーターを復帰した後にこんろを点火しようとしたところ、小爆発がおきて負傷した。	業務用こんろ	不明	不明	平成11年 11月12 日掲載

一般 (13A)	H21.8.12	東京都	0	0	0	<p>給湯を使用中に機器から火が見えたという通報を受け現場確認をすると、当該機器の前面カバーの一部が変形し、機器内部よりガス漏れ及び水漏れがしていることを確認した。メーカー調査の結果、ガス通路部(ガスパイプ)の腐食が器具左下に集中しており、ガス電磁弁一次側のガス通路部からガスが漏れいすることを確認した。また、水通路部品より水漏れおよび水漏れ痕を確認したが、焼損により熱変形しているため原因の特定には至らなかった。</p> <p>状況から推測すると、水通路部品より水漏れがあり、左底面に位置するガス通路部の曲がり部に水滴落下等が長期間継続したため、ガス通路部の防錆力が低下し腐食進行して穴あきに至り、漏れたガスに給湯器使用時に動作する点火装置(イグナイター)のスパークが引火したものと推定される。</p>	風呂釜 (屋外式)	(株)ノーリツ	GT-1611ARX	平成11年 11月12 日掲載
LP (LPG)	H21.8.24	新潟県	0	0	1	<p>開栓依頼を受けたガス会社の作業員が供給開始時点検調査中に、風呂釜の燃焼状況の点検を行う際、種火がなかなか着火せず、点火操作を何度も繰り返していたところ、突然風呂釜内部に滞留していたガスに引火し小爆発した。</p>	風呂釜 (BF式)	高木産業(株)	TP-A8 5K	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.8.28	東京都	0	0	0	<p>グリル使用中にゴム管から火が見えているとの通報を受け現場確認すると、ソフトコードが焦げている事を確認した。ソフトコードの接続は需要家自身で接続したものとことであるが、現場到着時に、取外されており、事故発生当時の接続状況については確認できなかった。現場調査の結果、当該ソフトコードを再接続した状態で、灯内内管から器具栓まで漏れい検査に異常はないことを確認した。</p> <p>原因は、需要家がソフトコードを接続する際、差込み不足となっており、そこから漏れた少量のガスに、グリルの火が引火したものと推定される。</p>	ゴム管	(株)ダン ロップホー ムプロダクツ	9.5mm ソフトコー ド	平成11年 11月12 日掲載

一般 (13A)	H21.8.29	神奈川県	0	0	0	<p>消防より、ガスコンロ付近より火が出たとの通報があり現場確認すると、台所の予備ガス元栓付近にあった電気のコードが一部焼損していることを確認した。</p> <p>原因は、誤って不使用側の予備ガス元栓を開けたことによりガスが漏れ、漏えいした未燃ガスに使用中のガスコンロの炎が引火し、付近にあった電気コードの一部を焼損させたものと推定される。なお、当該機器の予備ガス元栓から微少のガス漏れが認められたが、火が出た時の熱影響が原因で微少漏れに至ったものであり、今回の事象との因果関係はないと推定される。</p>	家庭用オーブン	リンナイ(株)	RN-006G	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.9.1	埼玉県	0	0	0	<p>消防より、風呂場付近から焦げ臭いにおいがするとの通報を受け、現場確認すると、当該風呂釜の電池ケースが外れており、機器内部配線および樹脂部品の一部が焼損していることを確認した。なお、浴槽水を排水したところ、排水口の詰り等によって排水状態が悪く、機器の一部が冠水することも確認した。メーカー調査の結果、当該機器はフロントカバー下部が腐食により欠損しており、機器本体下部に冠水した痕があることを確認した。原因は、日常的な冠水によりノズルホルダーが腐食し、ノズルホルダー本体から漏れたガスに着火し、機器内部配線および樹脂部品の一部が焼損したものと推定される。</p>	風呂釜	高木産業(株)	TP-21BS	平成11年 11月12 日掲載

一般 (13A)	H21.9.6	東京都	0	0	0	<p>消防より、ガス栓付近が燃えたとの通報を受け現場確認すると、ゴム管および9.5mmLBペアヒューズガス栓つまみの一部が焦げていることを確認した。また、不使用側ガス栓が半開になっていたことを伺った。</p> <p>お客さまに事故当時の状況を確認すると、五徳の一部が破損した状態で右側のコンロでお湯を沸かしていたところ、ガス栓方向に炎が伸び、ガス栓付近に火が着いたとのことであった。なお、お客さまは、不使用側のガス栓がいつから半開になっていたかはわからないとのことであった。現場調査の結果、当該9.5mmLBペアヒューズガス栓の半開部分を閉めて、灯内内管から器具栓までの漏えい検査に異常はないことを確認した。また、ガス栓の過流出安全機構(ヒューズ機構)は正常に作動することを確認した。</p> <p>原因は、不使用側のガス栓が何らかの原因で半開になっていたため、ヒューズ機構が作動しない微量のガスが流出した。漏れたガスにコンロの炎が引火した事により、ゴム管及びガス栓つまみの一部が焦げたものと推定される。</p>	9.5mm LBペア ヒューズ ガス栓	不明	不明	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.9.10	神奈川県	0	0	0	<p>風呂釜の点火時に大きな音がしたとの通報を受け現場確認すると、当該機器のケーシングが一部変形していることを確認した。事故発生当時は追い焚き側の口火を一旦消してしまい、再点火をした時に大きな音がしたことを伺った。メーカーによる調査の結果、回収した当該BF式風呂釜にガス漏れ及び水漏れがないことを確認した。</p> <p>原因は、風呂点火操作後、点火つまみを消火位置の方向に戻したことにより口火が消火、その後、点火つまみを風呂側に回したため、ガス電磁弁が閉弁するまでの間に風呂メインノズルから未燃ガスが放出され機器内部に充満し、再度風呂点火操作をした時に異常着火したものと推定される。</p>	風呂釜	高木産業(株)	TP-DPS5	平成11年 11月12 日掲載
LP (LPG)	H21.9.12	東京都	0	0	0	<p>飲食店において、業務用グリルを使用していたところ爆発し、当該グリルを破損した。原因は当該グリル内部で漏えいしたガスにより爆発が起こったものと推定されるが、現在、詳細調査中。</p>	業務用グ	ガーランド社 (米国製)	MW3GW(2008年6 月製)	平成11年 11月12 日掲載

LP (LPG)	H21.9.16	栃木県	0	11	0	パン屋において、開店前にガスオーブンを使用していたところ、従業員11名が一酸化炭素中毒とみられる症状を訴え、病院に搬送された。原因は、ガスオーブンの排気ダンパーが閉じたままであったことから、排ガスが正常に外部に排出されず室内にあふれ出たことにより、一酸化炭素中毒に至ったものと推定される。	業務用オ	スペインタイ ソー社(ス ペイン製)(輸 入者:株式 会社ダイ ユー)	TM-73- NS BY (2008年3 月設置	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.9.20	東京都	0	0	0	ソフトコードが焦げたのと通報を受け現場確認すると、ソフトコード及び9.5mmLBヒューズガス栓のゴムキャップが一部焦げていることを確認した。事故当時の状況を確認すると、コンロが点火せず不使用側のガス栓を誤って開けてしまったことを伺った。調査の結果、9.5mmLBペアヒューズガス栓の不使用側のガス栓を閉め、灯外内管から器具栓までの漏えい検査に異常は無いことを確認した。また、不使用側のガス栓は解になっていた。原因は、ゴムキャップの取付けが不完全の状態ですらガス栓を開にしたことにより、ガス栓とゴムキャップの隙間から微量のガスが漏れ、コンロの火が引火したことにより、ガス栓ゴムキャップ及びソフトコードを一部焦がしたものと推定される。	9.5mm LBペア ヒューズ ガス栓	不明	不明	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.9.21	東京都	0	0	0	風呂釜の点火操作を行った際、大きな音がしたとの通報を受け付け現場確認したところ、風呂釜のケーシングの一部が変形していることを確認した。事故当時の操作方法を確認したところ、風呂釜が点火しづらい状況であったことから、繰り返しの点火操作を行ったことを伺った。また、排水口には塵が詰まっており、排水状況が不良になることを確認した。メーカー調査の結果、機器内部の漏えい検査に異常はなく、燃焼性や機器の製品仕様に異常はないことを確認した。浴室内の排水口が詰っていたことから排水状況が不良になっており、また外装ケース側面に複数の喫水線があることから、当該機器が冠水していたものと考えられる。原因は、冠水により正常な点火操作が困難となり異常着火が発生し、当該機器が変形したものと推定される。	風呂釜(B(株)ノーリツ		GUS-50	平成11年 11月12 日掲載

一般 (13A)	H21.9.24	東京都	0	0	0	<p>消防より、給湯器からの出火との通報を受け現場確認すると、RF風呂給湯機のケーシングが変形していることを確認した。また、灯内内管から器具栓までの漏洩検査に異常はなく、当該機器内部にガス漏れや水漏れ及び焼損痕等がないことを確認した。</p> <p>消防、メーカーによる合同調査の結果、回収した機器の製品仕様に問題はなく、着火・火移り性能に問題はなかった。また、消防より事故直前にエラー表示がリモコンに出ていた。原因は、給湯使用時に繰り返しの点火操作により発生した未燃ガスが、風等の影響で機器内に滞留し、点火時のスパークに引火し当該機器のケーシングが一部変形したと推測される。</p>	風呂釜 (屋外 式)	(株)長府製 作所	GFK-1 67PA	平成11年 11月12 日掲載
一般 (13A)	H21.9.22	東京都	0	4	4	<p>CO中毒事故にあったため、点検をして欲しい」との申し出を事故発生日の数日後に受け、消防・警察と合同調査を実施したところ、業務用のフライヤーから高濃度のCO(当社測定値3%超)が発生していることを確認した。事故当日は17時前より厨房内のフライヤーを使用しており、20時ごろ従業員の異変に気付いたお客さまが消防へ通報し、4名が病院へ搬送されたことを消防より伺った。メーカー調査の結果、メインバーナーとパイロットバーナーの一次空気取り入れ口に多量の埃が詰っており、パイロットバーナーを点火させると一次空気不足から炎が長く伸びてメインバーナーの炎に干渉していることを確認した。メインバーナーの炎に干渉することにより、多量の煤が発生し、塊となった煤が排気通路に付着したことにより排気抵抗が増えて燃焼状態が悪化し、業務用フライヤーから高濃度のCOが発生し、4名が軽度のCO中毒となったものと推定される。</p>	業務用フ ライヤー	タニコー (株)	S-TGF L-35	平成11年 11月12 日掲載